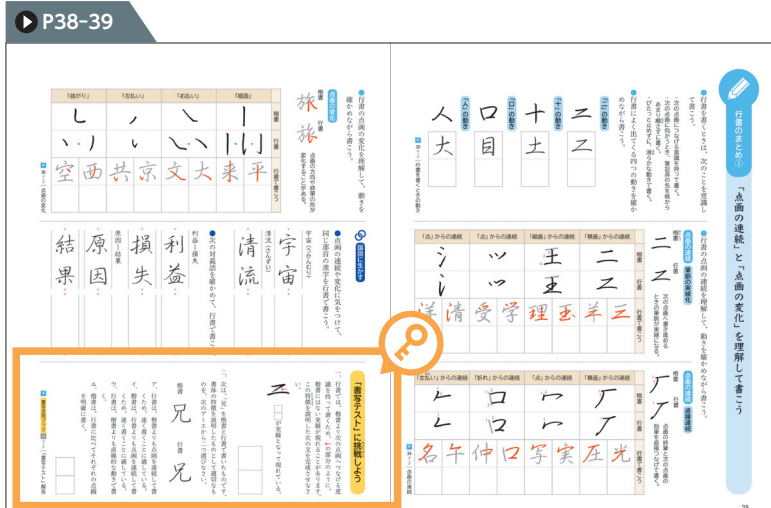


# 学力の定着と向上のために

## 「まとめ」と「書写テスト」で確認・評価する

楷書と行書の学習では、複数の基本单元ごとに「まとめ」のページを設けました。実際に書いて学習内容を振り返ることができ、「書写テスト」は、自らの理解度を客観的に評価することができます。

「まとめ」による知識・技能の確認と、「書写テスト」による評価を一体に扱うことができます。



解答は巻末に掲載

## 「書写テスト」に挑戦しよう

一、行書では、楷書より次の点画へつなげる意識を持って書くため、の部分のように、楷書にはない実線が現れることがあります。この特徴を説明した次の文を完成させなさい。

が実線となって現れている。

二、次は、「兄」を楷書と行書で書いたものです。書体の特徴を説明したものととして適切なものを、次のア〜エから二つ選びなさい。

楷書 兄 行書 兄

- ア、行書は、楷書よりも点画を連続して書くため、速く書くことに適している。
- イ、楷書は、行書よりも点画を連続して書くため、速く書くことに適している。
- ウ、行書は、楷書よりも直線的な動きで書く。
- エ、楷書は、行書に比べてそれぞれの点画を明確に書く。

## 「書写テスト」で学力向上

平成28年度版「新しい書写」でも掲載していた「書写テスト」をさらに充実させました。最近の全国学力・学習状況調査や高等学校入試問題で出題された書写に関する問題を参考に、問題を全面的に見直しました。

書いた文字からだけでは捉えづらい知識面の理解度を測ることで、書写における学力を向上させます。

平成31年度の全国学力・学習状況調査でも、封筒の宛名書きに関する問題が出題されました。(国語Ⅰ四) 類題が教科書P71にあります。

